



県南中体連水泳大会、大健闘！ ～選手全員入賞！～

6月16日(水)に矢祭町のスインピア矢祭で開催された県南中体連水泳大会で、本校の出場選手4名が、全員入賞するという大健闘を見せました。最後まで力を出し切って泳ぐ姿は立派でした。県大会に出場することになった3選手は、今後の練習で更に磨きをかけ、自己ベストを上回れるよう頑張ってもらいたいと思います。

和知 花穂 (2年)	50m自由形第5位
	100m自由形第4位 (県大会出場)
和知 永樹 (3年)	50m自由形第2位 (県大会出場)
	100m自由形第4位 (県大会出場)
五十嵐海斗 (2年)	100m自由形第3位 (県大会出場)
	200m自由形第2位 (県大会出場)
板橋 雄大 (2年)	100m背泳ぎ第6位

授業参観、高校説明会お世話になります！

7月1日(木)、今年度2回目の授業参観を実施します。今回も、コロナ対策として、時間を区切った参観にさせていただきます。また、高校説明会を体育館で実施します。新規コロナ感染者数が少なくなってきましたが、決して油断をしてはならないと考えており、新しい生活様式の中で実施していくことが大切だと考えております。御理解のほど、どうぞ、よろしくお願いいたします。

授業参観	13:00~13:50
1班	13:00~13:25 出席番号 1~14
2班	13:25~13:50 出席番号 15~最後
※ 1・2学年保護者会	14:05~
高校説明会	13:00~15:55
※ 3学年保護者会	16:00~

※ 1班の方は、授業参観が終わり、学年保護者会が始まるまでの時間は、学年保護者会会場でお待ちください。

1学年 2階多目的教室

2学年 3階多目的教室

なお、**3学年**は、高校説明会が16時ごろまで実施しますが、その後の学年保護者会は、**2階多目的教室に移動して実施**します。(子どもたちの部活動の関係です。御理解ください。)

授業参観



生徒の文章が新聞に掲載！

6月15日(火)の福島民報新聞に、1年の**近藤絢さん**の文章が掲載されました。これは、5月27日に掲載された記事を読んだ自分の感想や想いを綴ったものです。

この記事を読んで、**佐々木庸太郎さん**は感動し、その想いを校長室に来て伝えてくださいました。「この10年間の苦労が報われた。感動で胸がいっぱいです。」としみじみ話されていました。

浪江から東日本大震災で避難され、この10年間の苦労は計り知れないものがあったのではないかと思います。そのような中、交通指導員として毎日務めてこられた姿を、地域の人も、そして子どもたちも見ていたのですね。

こちらこそ、胸がいっぱいになる温かいお話でした。



近藤絢さんと佐々木庸太郎さん

交通指導10年間、子供見守り感謝

近藤 絢

5月27日の福島民報で「10年間の交通指導卒業 浪江から表郷に避難 佐々木庸太郎さん」という記事を読みました。

私は表郷に住んでいます。この記事に書かれている佐々木さんは、私が小学校に入る前から交通指導をしてくださいました。佐々木さんは、登校してくる子どもたちにやさしくあいさつしてくれたり、交通量の多い交差点に立って交通整理をしてくださいました。

そのおかげもあって、表郷小学校では、25日時点で2720日間、登下校中の無事故が続いています。浪江から避難してきていたのだとは知りませんでした。

6年間、見守ってくださったことに感謝します。佐々木さんにお世話になった人はたくさんいます。10年もの長い間、表郷の子どもたちのために交通指導をしてくださり、ありがとうございました。

全校朝会での話

今週の全校朝会は、久しぶりに全校生を体育館に集めて実施しました。もちろん、換気を良くした上で、十分な身体的距離を保って、マスク着用の上、実施しました。

様々な行事・集会等で必ず校長の話がありますが、私は、年間を通してどんな話をするか計画した上で話しています。校長の話は、よく行き当たりばったりで話しているように考えられがち(そういう校長もいるかもしれませんが…)ですが、よく考え計画して話している校長が多いです。時期的な話、行事に合わせた話、学校生活に必要な話、心に響く話など、時期を考えたり様々な工夫をしたりしていることが多いです。

さて、今週の話は、中体連総合大会を受けた話です。勝っても負けても、大きな経験をした生徒たちに、この経験のもつ大きさや、この経験を通して得られた力はきっと今後の人生に大きなものをもたらす、ということをお話しました。

全国の校長がよく話す「才能の差は小さい。努力の差は大きい。継続の差はもっと大きい。」という言葉引用し、私なりの言葉に置き換えて話しました。「才能があっても行動に移さなければ何も起こらない。行動して経験したものは、何よりも大きな力になる。」ということを次のような言葉で話しました。

「才能の差は小さい。行動の差は大きい。経験の差はもっと大きい。」

